

## 体験学習をどうぞ\_\_003

2022. 12. 26(月)

【高校数学 I】

整式

因数分解・たすきがけ3

きょうの体験問題です。

次の式を因数分解しなさい。

(1)  $2x^2 + (3a + 4)x + a^2 + 3a + 2$

(2)  $2x^2 - (a + 1)x - a - 3$

因数分解・たすきがけの3回目です。

## 新しく学ぶところは

プリントNo.26での新しい点は、

定数項も因数分解し、積の形にしておく

ということです。

他は、No.25とまったく同じです。

 $x$ の2次式の場合、 $x^2$ の係数が6など、多くの約数をもつ数の場合、

たすきがけは、けっこう煩雑になります。

## 因数を組み合わせる”コツ”

しかし、やることはひとつで、

たすきがけの結果が、問題の式の $x$ の係数に等しくなるように組み合わせればいいわけです。(→解説の中で詳しく説明しています。)

何十もあるわけでもなし、いずれ出てきます。

とにかく、 $x$ の係数に等しい式ができるかどうか、だけを見ながら組合せをいろいろやってみます。

## 練習による”慣れ”も必要

慣れもあるかもしれません。

心理学的な理由はわかりませんが、

長らくやっていると、式を見ただけで、どれとどれを組み合わせると  $x$  の係数がでてくるか、がわかるようになるようです。

No.26のプリントには、たっぷり、たっぷり練習問題を載せておきました。これを繰り返しドリルすることで、この型の因数分解のお勉強は大丈夫です。

## 「因数分解」は、高校数学の基礎の基礎

これから学習する、より進んだ単元では、もっと複雑なたすきがけを必要とする問題がでてきます。

因数分解が目標ではなく、それは答を導くための1ステップにすぎなくなります。

「そんなのできて当然」という扱いです。

その段階で、「たすきがけが…、たすきがけが…」など言っていると、数学はアウトです。

だから、たすきがけは、今、完全に仕上げておかなければならない、第1級の課題といえます。

数専ゼミ・高校数学講座・集中攻略問題集を使って、徹底的にドリルしておきましょう。

■なお、演習問題は、数専ゼミ・山形・東原教室で個人指導しております。



数 I ・ 整式 No.26

体験学習

3 因数分解 (その2)

■ 公式の利用② ■

クリック

■「数学 I ・ 整式」★学習計画書★ ([ブラウザのバック矢印](#)でこの文書に戻ることができます。)

## 因数分解に強くなる数学専門指導の数専ゼミ

### 数専ゼミ・山形東原教室

〒990-0034 山形市東原町二丁目10番8号

TEL: (023)633-1086 / FAX: (023)633-1094

メールアドレス: suusen@seagreen.ocn.ne.jp